

新たなコミュニティの活気ある ふる郷づくり

—保健休養機能—

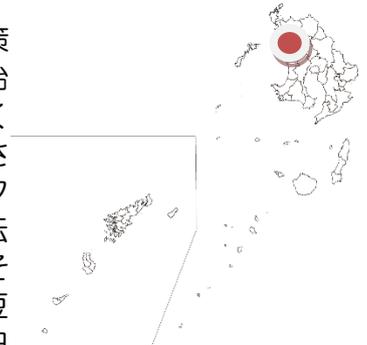
おおまごえ

大馬越地区コミュニティ協議会



日本棚田百選の「内之尾棚田」

市町村合併を契機にした市の推進方策により協議会を設立した。協議会は自治活動健康福祉部会、青少年環境地域づくり部会、体育部会の3つの部会で構成されており、ホタルの鑑賞会「ホタルの夕べ」、伝統芸能「といあげ祭り」の伝承、休耕田等を活用して作ったしそジュース「しそっぴん物語」や国内産大豆を使用した豆腐「まごえのおかべ」や田舎味噌の特産品作り、農家民宿等による都市住民との交流を進めている。



さつませんだい
鹿児島県薩摩川内市



ホタル鑑賞会
「ホタルの夕べ」

〔伝統文化の継承、体験学習と教育〕

といあげ（米の収穫）祭りや地域の伝統芸能（山下太鼓踊り・大馬越太鼓踊り・山之口棒踊りなど）・伝統行事の継承のため活動を盛んに行い、多くの地元児童も参加している。

また、正月には馬越ん子塾として書道・硬質書初め、茶道体験、剣舞など地区ならではの体験活動を通じ、子ども達にふる里や農業・農村の大切さを伝えている。

さらに、農業や農村の自然を体験する農村体験型修学旅行の受け入れや、農家民宿など、都市住民との交流を進めている。

〔地域社会の振興〕

地区の休耕田を利用したしその栽培から、しそジュース「しそっぴん物語」や田舎味噌の加工・販売において多くの方が作業や活動に携わることができたことで、地域の活性化につながっている。

また、本協議会の活動を契機に、地域内の他のグループとの連携などから、地域内外での新たな連携や活動が生まれている。

【令和2年度更新】



「といあげ祭り」

地域ブランドしそジュース「しそっぴん物語」の作成過程



しそ栽培



しそ摘み



完成品



製造中

九州 24



(上) 馬越ん子塾開催



(左) 薩摩川内市産業祭&JA フェスタ会場での焼餅販売